

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-316					
評価技術名称					連絡先	http://www.							
構造用合板補強工法					〒								
真壁「裏棧なし」アルミ材下地					電話	Fax							
概要	技術概要				真壁でアルミアングルを四周にまわし、構造用合板で補強する工法。								
	技術の特徴				コスト		サンプル構面			45,767 円/kN			
	<ul style="list-style-type: none"> 壁体内に土壁や設備配管等が存在しても施工可能 真壁の仕上がりで補強が可能 				設計見積り例		—						
	公的機関による技術評価・性能証明				実験実施機関		名古屋工業大学						
機関名				その他									
評価番号													
評価取得日													
仕様	適用範囲				写真・図								
	構法	木造在来軸組工法											
	規模	3階建て以下											
	基礎、地盤	特になし											
	適用部位	内外壁											
	その他	特になし											
	主要構成部材の仕様				<p>構造用合板 厚9mm以上</p> <p>タッピングビスφ3×L30、木ビス(コーススレッド) φ3.8×L32、セルフドリルネジφ4×L30のいずれか @100mm以下、四周打ち</p> <p>アルミ不等辺アングル9×40 t=1.5 またはこれ以上のサイズのもの</p> <p>JIS H4100 の A6063-T5 材(アルミ建築構造設計基準で AS110 材)またはこれと同等の強度を有するもの</p> <p>木ビス(コーススレッド) φ3.8×L32、先孔φ3</p> <p>アングル角部を斜め打ち、@100mm以下</p>								
	耐震性能				<p>評価仕様: アルミアングル下地 真壁仕様</p> <table border="1"> <tr> <td>壁基準耐力</td> <td>壁基準剛性</td> </tr> <tr> <td>3.64kN/m</td> <td>511kN/rad.m</td> </tr> </table> <p>A-111 からの低減係数 $\alpha = 0.7$</p> <p>壁基準耐力 $5.2 \times 0.7 = 3.64$</p>					壁基準耐力	壁基準剛性	3.64kN/m	511kN/rad.m
	壁基準耐力	壁基準剛性											
	3.64kN/m	511kN/rad.m											
設計方法				<p>①柱接合部による低減</p> <p>取付部分が健全であること</p> <p>②劣化による低減</p> <p>取付部分が健全であること</p>									
施工者指定				特になし									
その他				<p>タッピングビス(3×30)</p> <p>木ビス(コーススレッド)(3.8×32)</p> <p>セルフドリルネジ(4×30)</p> <p>@100以下</p>									